

令和2年3月31日

西条市長 玉井 敏久 殿

会派名 西条自民クラブ  
経理責任者 川 又 由美恵

令和元年度政務活動費収支報告書

西条市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条の規定により、下記のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入(政務活動費) 1,260,000 円

2 支出 1,260,000 円

内訳

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
研究研修費		
調査旅費	1,260,000円	先進地視察旅費(美咲市・室蘭市など)
資料作成費		
資料購入費		
広報費		
広聴費		
事務費		
その他の経費		
合 計	1,260,000円	

3 残額 0 円

注 備考欄には、主たる支出を記入してください。

この報告書には、支出が明らかな領収書等の証拠書類を添付してください。

# 支 出 伺

令和元年 7月28日

本書金額を、政務活動費より支出してよろしいか。

代表者印	経理責任者印	請求者	楠 學
令和元年度			
科 目	<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の経費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査旅費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費	
金 額	787,440 円		
対象者氏名	楠 學、一色輝雄、児玉千春、行元 博、川又由美恵、藤井武彦、高橋 保		
支出内訳	1. 調査期間 令和元年7月29日(月)~7月31日(水) 3日間 2. 調査場所 北海道美唄市・室蘭市 3. 調査人員 7名 4. 予算支出額 (1)調査旅費:581,340円(7人分)…① (2)ジャンボタクシー借上料:206,100円…② 合計(①+②):787,440円 5. 政務活動費から支出する額 787,440円		
支出年月日	令和元年7月28日		
金銭出納簿 記載済印	川又 由美恵		

※ 領収書は、裏面に貼付すること。

領 収 証

西条分譲会 西条自民クラブ 様

No. \_\_\_\_\_

★ 7549440

但 シャンクシ借上料 28-2/1  
航空運賃  
令和 8月 7日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



株国際旅行 西条営業所

〒793-0065

木46-1

TEL・FAX

5-1497

内訳	① シャンクシ借上料	206,100円
	② 航空運賃	343,340円
合計	① + ②	549,440円

副課長	副	係長	係長	係
決裁年月	所管	係	指示内容	
合議・供関先	出張報告書			
文書分類				

令和元年8月15日

西条市議会議長

行元 博 殿

出張者

西条自民クラブ  
 楠 學  
 高橋 保  
 藤井 武彦  
 川又 由美恵  
 行元 博  
 児玉 千春  
 一色 輝雄

政務活動費による出張の概要を、下記のとおり報告します。

記

出張先	北海道美唄市、北海道室蘭市
出張期間	令和元年7月29日(月)
	～ 令和元年7月31日(水) 3日間
出張用務	会派視察研修
概要報告	<p><b>北海道美唄市「グリーン・ルネサンス推進事業について」</b>          現代は、少子高齢化・人口減少時代、グローバル化などの大きな時代の波のなかで、地域は厳しい社会環境に置かれている。美唄市では、きびしい社会環境を切り拓くにはいつの時代も「地域の持つ教育力」であると考え、美唄市の恵まれた教育資源である、農業や食を通して、地域再生を推進する事業に取り組んでおり、幼稚園、小中高と各年代に合わせた農業体験を通して、「命について学ぶ」「思いやりや、自然との共生を学ぶ」「ゆとりや持続性、耐性力を育む」「想像力や判断力、実践力を育む」教育を実施している。小学校5年生では、総合的学習の時間を年間15時間程度確保し、地域住民や農業者、地元JAなどの支援を受けながら稲作体験学習を実施している。西条市は、県下有数の農業地帯を有することから、地域資源である農業体験を通して、子どもたちの生きる力を育む教育も有効と感じた。</p> <p><b>北海道室蘭市「マイナス入札の取組について」</b>          室蘭市では、行政・公共による活用の見込みのない施設と敷地の民間活用を図ることを推進するために、「建物解体条件付き土地売却 兼 市有地流動化負担金付き土地無償譲渡 一般競争入札」について研修を行った。室蘭市は、人口がピーク時から半減しており、不要になった公共施設の集約を進めているなかで、更地にするための解体費用が障害となり、処分が進まないケースがあったことから、土地評価額と建物解体費を比較し、0円を境としてプラスとマイナスで契約の形態が変わることを前提とした競争入札を実施した。建物解体費用が障害となって活用が難しくなるおそれのあった土地を民間の力によって開発していく手法は有効だと評価している。西条市としても今後、公共施設の老朽化や統合による処分が考えられ、マイナス入札制度の調査・研究も有効だと考えられる。</p>

# 支 出 伺

令和2年 1月29日

本書金額を、政務活動費より支出してよろしいか。

代表者印	経理責任者印	請求者	楠 學
令和元年度			
科 目	<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の経費	<input checked="" type="checkbox"/> 調査旅費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費	
金 額	406, 377 円		
対象者氏名	楠 學、一色輝雄、児玉千春、行元 博、川又由美恵、藤井武彦、高橋 保		
支出内訳	1. 調査期間 令和2年1月30日(木)～2月1日(土) 3日間 2. 調査場所 奈良県橿原市・大阪府八尾市 3. 調査人員 7名 4. 予算支出額 (1)調査旅費:238,000円(7人分)…① (2)バス借上料:168,377円…② 合計(①+②):406,377円 5. 政務活動費から支出する額 406,377円		
支出年月日	令和2年1月29日		
金銭出納簿 記載済印	川又 由美恵		

※ 領収書は、裏面に貼付すること。

領 収 証

西条市議会 会派等合同政務活動 様

No. ....

★ ￥ 312,700.-

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等( %)	

但 1/30 ~ 2/1 貸切バス代として  
今年 2月 3日 上記正に領収いたしました



(株)国際旅行 西条営業所

T793-0085 西条市木 46-1

TEL・FAX 0857-55-1497

ココロ ウケ-98

請求金額 312,700円

会派等合同視察研修のため、人数案分により下記の内訳とする。

内 訳	西条市民クラブ (3名)	72,162円・・・①
	西条自民クラブ (7名)	168,377円・・・②
	公明党西条市議団 (2名)	48,108円・・・③
	高橋 章 哲 議員	24,053円・・・④

合 計 (①+②+③+④) 312,700円

※領収書の原本は、西条市民クラブに添付し、

西条自民クラブ及び公明党西条市議団、高橋章哲議員については

領収書 (写) を添付する。

局長	課長	副課長	副課長	係長	係長
[Redacted]		[Redacted]		[Redacted]	[Redacted]
次長	所長	指示内容			
供関	合議・供関先	<b>出張報告書</b>			
		文書分類			

令和 2 年 2 月 14 日

西条市議会議長

行 元 博 殿

出張者

西条自民クラブ  
 楠 學  
 高橋 保  
 藤井 武彦  
 川又 由美恵  
 行元 博  
 児玉 千春  
 一色 輝雄

政務活動費による出張の概要を、下記のとおり報告します。

記

その1

出張先	奈良県橿原市、大阪府八尾市
出張期間	令和 2 年 1 月 30 日(木) ～ 令和 2 年 2 月 1 日(土) 3日間
出張用務	会派視察研修
概要報告	<p><b>奈良県橿原市「子ども総合支援センターについて」</b>          橿原市子ども総合支援センターは、乳幼児から就学期に向け、保健・福祉・教育等の総合的な視点から、療育、リハビリテーション、相談、研修棟を行う施設として、平成26年4月に開所された。          また、本センターを所管するこども発達支援係は、特別支援教育係・相談支援係・療育支援係で構成されており、発達支援に関し、複合的な機能を有している。          本センターは、小学校の校舎を改装した施設であり、子どもにやさしく、明るい雰囲気を感じた。発達障害支援には、途切れない支援体制の構築、支援の充実、支援者のスキル向上が大切である。また、早期から支援を受けることによって、発達が促され、早期改善やよりよい発達につなげることができる。本センターが導入する相談支援ファイル（りんくノート）の作成は、こうした効果が期待できるすばらしい取組ではないかと感じた。          なお、西条市においては、2箇所のウイングサポートセンターに加え、今年度開所した、社会福祉協議会が運営する「ひまわり」がある。橿原市子ども総合支援センターは、これらの施設の機能が一体となったような施設であり、西条市にも同様の施設があれば、よりきめ細やかで途切れのない支援が体制の構築が可能ではないかと感じた。</p> <p><b>大阪府八尾市「市議会×高校生プロジェクトについて」</b>          八尾市議会は、平成30年度の議会改革度ランキングにおいて、中核市で第2位、全国でも第30位と高い評価を受けている。          八尾市議会が取り組む様々な議会改革の中でも、市議会×高校生プロジェクトでは、若い世代に市議会に関心を持ってもらうことを目的に、市議会だよりの表紙・題字に市内高等学校の美術部や書道部などの作品や活動写真を掲載している。更に取材を通じて、高校生らに議会や議員に関する説明を行う</p>

、市域の生徒会に議場を開放する、議員との意見交換の機会を持つなど、積極的に交流を深めている。

現在も本プロジェクトは継続されているが、なにより高校生は明るく元気で、何事にも興味を持って取り組んでいるとのことであった。西条市議会においても、開かれた議会を目指し議会活動を行っていくことが急務であるが、こうした事例を参考に高校生とコラボした企画に取り組むこともたいへん有効性が高いのではと感じた。

概要報告





# 領 収 証

No. \_\_\_\_\_

西条自民クラブ 殿

令和  
平成 2年 2月 10日

¥ 77,420



但し ジャンボタクシー借上料として  
上記金額正に領収致しました。

現金	✓
小切手	



**渡部タクシー株式会社**

本社営業所 西条市東町275-5  
飯岡営業所 西条市飯岡2142-5  
電話 56-0222・56-0223番  
FAX 56-2222番

取扱者印



局長	副局長	係	指示内容
[Redacted]		[Redacted]	
供関	合議・供関先	出張報告書	
		文書分類	

令和 2 年 2 月 14 日

西条市議会議長

行 元 博 殿

出張者

西条自民クラブ  
 楠 學  
 高橋 保  
 藤井 武彦  
 川又 由美恵  
 児玉 千春  
 一色 輝雄

政務活動費による出張の概要を、下記のとおり報告します。

記

出張先	道の駅「来夢とごうち」(広島県安芸太田町)
出張期間	令和 2 年 2 月 7 日(金)
出張用務	会派視察研修
概要報告	<p><b>道の駅来夢とごうち「地域商社による観光まちづくり拠点の運営について」</b></p> <p>広島県安芸太田町は、広島県北西部の中山間地に位置し、観光入込客数は5万2,900人(数年横ばい)あるが、高齢化率49.3パーセントの町である。このままでは、地方の多くが衰退し、いずれ日本全体も衰退するおそれがあることから、人口減少を克服し、地方創生、ひいては、日本創生を目指す必要がある。</p> <p>今回、視察を行った道の駅「来夢とごうち」は、平成7年に開設されているが、平成29年には、新たな法人を設立。また、更なる賑わい創出のために道の駅を再開発する基本プランに従って、平成30年には、一般社団法人地域商社あきおおたを設立した。平成31年には重点「道の駅」に選定され、令和元年には地域DMO候補法人に登録されるなど取組を積極的に展開されている。地域商社あきおおたは、作り手とお客様をつなぐことを目指し、「地域商社」「DMO」「道の駅」の三位一体の複合機能を併せ持っている。また、小さな町だからこそ、地域の中に作り、地域を一つのイメージとするため設立されたとのことだった。</p> <p>今回、ご説明いただいたかたは、地域おこし協力隊として、作り手が豊かになるしくみづくりと、お客様が笑顔になる心のこもったおもてなしで生き生きとしたまちづくりに貢献したいと、平成29年5月に東京より赴任されており、「あきおおた」から、触れて、心に残るものを増やそうと頑張っておられる。</p> <p>本市においても、市内で事業展開中のDMC並びに道の駅があるが、このようなかたのように熱意を持ち、引き続き力を入れていくことが重要ではないかと強く感じた。</p>